



◎図書館利用のご案内

町内にお住まいの方であればどなたでも借りられます。

借りるときは図書館の利用者カードが必要です。また貸出中の本は予約できます。メールでの連絡も可能なためアドレスの登録をおすすめしています。この機会にご利用ください。

※なお引っ越しなどで住所が変わった場合は、図書館へご連絡ください。

【貸出冊数・期間】

本・雑誌…1人計10冊まで 21日間

DVD・CD…1人計5点まで 7日間



◎大型連休の開館について

連休中の開館は以下のとおりです。

4月29日(木)→開館

4月30日(金)→休館

5月1日(土)から5日(水)まで→開館

5月6日(木)→休館

◎読書マラソン完走

3月に吉田彩乃さん(小野小2年)が100冊読破を達成しました。吉田さんにはバッジと記念品が贈られました。

平成28年から始まった読書マラソンは現在127人の方が参加しており、完走者は30人を超えました。参加申し込みはカウンターで随時受け付けています。皆さんの参加をお待ちしています。



吉田さん

ふるさと小野町会

ふれあい通信

小野町は宝物



堀内 禮子 ●東京支部
(旧姓：上野) ●中通出身

テレビの画面から映し出される故郷の今、なぜか寂しく切なさを感じます。

卒寿を過ぎた今でも思い浮かぶ故郷での日々は、色あせることなく、つい昨日のように胸の奥で語

りかけてきます。

父や姉と登った山々、森林の中を流れる清らかな水、小川の石を動かすと小さな沢蟹が逃げ惑い、その蟹を捕まえてくれた兄。そうそう、小学校時代、先生が宿直のときクラスの仲間10人で勉強を教えていただいたことも何度かありました。楽しかったあの仲間たちは今どうしていますか？

夜も眠らない街に嫁ぎ、故郷の新月の闇の深さを都会に住んで初めて感じました。

年とともに故郷への思いが強くなり、故郷に土地を探し始めた60代後半におきたあの震災。故郷へ戻る夢は挫折しましたが、節分には故郷を思い出しながらイワシの頭を柵木の枝にさし、玄関わきに飾っています。それを見た宅急便のお兄さんから「これなんの、おまじない？」と聞かれ苦笑したこともありました。

「故郷は元気である」と思うからこそ私たちががんばれる。故郷は宝物なのですから。

3・11から10年目の今、心から故郷の安全を願い、皆さんの平穏で安らかな日々を祈ります。